## 平成22年度~24年度事業概要対比表

## 水堂総合センター

		平成22年度実績	平成23年度実績 1	平成24年度計画 2
自立支援	本事業	相談業務	相談業務	相談業務
	特別事業	介護予防教室	防火教室 交通安全教室	防火 · 防災教室 交通安全教室
地域交流		定例・短期講座 (一般対象) 成人パソコン教室 書道教室 防火教室 国際料理教室	定例·短期講座 (一般対象) 成人パソコン教室 書道教室 介護予防教室 手芸教室 健康歌声教室	定例・短期講座 (一般対象) 成人パソコン教室 書道教室 手芸教室 健康歌声教室 健康いきいき水堂
		(青少年対象) 子ども音楽教室 子どもパソコン教室 市政出前教室 わくわくキッズサークル 地域交流事業	(青少年対象) 子どもパソコン教室 国際料理教室 わくわくキッズサークJ 地域交流事業	<ul> <li>(青少年対象)</li> <li>子どもパソコン教室</li> <li>国際料理教室</li> <li>わくわくキッズスクール</li> <li>子ども英会話</li> <li>キッズダンス</li> <li>地域交流事業</li> </ul>
		<ul> <li>(一般対象)</li> <li>堂松北人権・文化交流展</li> <li>地域交流学習会</li> <li>人権啓発フェスティバル</li> <li>地域生きがい講座</li> <li>地域ふれあい講座</li> <li>もちつき大会</li> <li>市政出前講座</li> </ul>	<ul> <li>(一般対象)</li> <li>堂松北人権·文化交流展</li> <li>地域交流学習会</li> <li>人権啓発フェスティバル</li> <li>地域生きがい講座</li> <li>地域ふれあい講座</li> <li>もちつき大会</li> <li>市政出前講座(悪質商法あれこれ)</li> </ul>	<ul> <li>(一般対象)</li> <li>堂松北人権·文化交流展</li> <li>地域交流学習会</li> <li>人権啓発フェスティバル</li> <li>地域ふれあい講座</li> <li>もちつき大会</li> <li>市政出前講座(ごきぶりだんごつく</li> <li>世代間交流事業</li> </ul>
		(高齢者対象) 市政出前講座	(高齢者対象) いきいきウォーキング 健康教室(自彊術) (スポーツ吹き矢) (ダイエット)	(高齢者対象) いきいきウォーキング
		(青少年対象) 異年齢児交流会 「平和」の映画会	(青少年対象) 異年齢児交流会 「平和」の映画会 うどん流し	(青少年対象) 異年齢児交流会 「平和」の映画会 うどん流し
	特別事業	介護予防教室(音楽療法)	地域内一斉清掃	地域内一斉清掃

		平成22年度実績	平成23年度実績 1	平成24年度計画 2
人権啓発・学習・情報発信	総 会 民 可 の ん 権 レ ッ の ん 権 レ ッ の ん 権 レ ッ の れ 権 レ の ろ 、 権 レ ッ の 、 の 権 レ の の 、 の で の 、 の 者 、 で の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、	N人権教室 引街頭啓発 ド、啓発標語募集と表彰) ふれあい」発行 発行 だより N シンダー 発信 ニージの作成	<ul> <li> 堂松北人権啓発推進委員会 総会 市民啓発講演会 プロック講演会 ふれあい人権教室 人権週間街頭啓発 (啓発標語募集と表彰) 啓発紙「ふれあい」発行 リーダー研修会 </li> <li>情報誌の発行 センターだより きょうあい 啓発カレンダー </li> <li>啓発情報発信 ホームページの作成 </li> <li>新転任職員研修会 </li> </ul>	<ul> <li> 堂松北人権啓発推進委員会総会</li> <li>市民啓発講演会</li> <li>ブロック講演会</li> <li>ふれあい人権教室</li> <li>人権週間街頭啓発</li> <li>(パレード、啓発標語募集と表彰)</li> <li>啓発紙「ふれあい」発行</li> <li>リーダー研修会</li> <li>情報誌の発行</li> <li>センターだより</li> <li>啓発カレンダー</li> <li>啓発情報発信</li> <li>ホームページの作成</li> <li>新転任職員研修会</li> </ul>

## 平成23年度に特に取り組んだ点 3

(1)前例踏襲的な取り組みを見直し、高齢者事業の実施、また講座等の自主グループ化の育成と支援に取り組み、広報活 広報活動にも創意工夫をするなどし、館への来館者数の増加をめざした。

## 平成24年度に特に取り組んでいる点 4

- (1) 引き続き、「前年どおり」の事業企画の考え方にとらわれず、チャレンジ精神で取組む。
- (2) 青少年事業の拡充。
- (3) 予算削減による事業縮小に伴い、予算の不要な出前講座等を活用する。